

4歳児

幼稚園

※幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（1）健康な心と体（2）自立心（3）協同性（4）道徳性・規範意識の芽生え（5）社会生活との関わり（6）思考力の芽生え（7）自然との関わり・生命尊重（8）数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚（9）言葉による伝え合い（10）豊かな感性と表現

	1期（4月）	2期（5～6月）	3期（7～9月）	4期（10～12月）	5期（1～3月）
子どもたちの姿	主題:ほとけさまをおがむ子 「信順」－おがみます	主題:ほとけさまをおがむ子 「讃嘆」－たえます 「歓喜」－つよくのびます	主題:ありがとうを言える子 「照育」－おそだて 「反省」－すみません 「報謝」－ありがとう	主題:お話をよく聞く子ども 「聞法」－よく聞きます 「領解」－こころがけ 「精進」－一つとめます	主題:なかよくする子ども 「報恩」－ごおん 「和合」－なかよくします 「奉仕」－おてつだい
ねらい	・園のきまりや約束を守り、挨拶・返事など日常生活習慣を身につける	・行事を通して集団生活に親しみ、友だちと仲よくあそぶ ・身近な植物に親しむ ・清潔にする習慣を身につけ、健康な体に関心をもつ ・園庭の草花や小動物に興味をもち、命の大切さを知る	・いろいろな夏のあそびに対して興味をもつ ・どんな人にもどんなものも、自然とみんなとの関わりの中にあることを知る ・敬老の日やお彼岸を通して「ありがとう」の意味を聞き、みんなと仲よくする ・決まりや約束を守り、友だちと協力しながらあそびや作品作りを楽しむ	・人の話をよく聞いて分からないことは尋ねる ・秋の自然に親しみ、身近に感じる ・みんなと一緒に楽しく運動会に参加する ・みんなと仲よく共同作業の中で、友だち関係を深める ・秋の収穫を通して、自然の恵みを喜ぶ ・色々な仕事を知り、感謝する気持ちをもつ ・ひとつのことを最後までやり遂げようとする気持ちをもつ ・家庭や社会の様子に関心をもち、自分でできることは自分でする ・戸外で元氣よくあそぶ	・親鸞さまのお話を聞き、いつでもどこでも仏さまに見守られていることを知る ・冬の自然に触れ、お正月や冬のあそびを通して友だちとつながりを深める ・誰とでも仲よくあそび、人に親切にすることができる ・生活習慣を確めながらしっかり身につける ・皆に見守られながら大きくなったことを喜び、進んでお手伝いをする ・自然の変化から春が来たことを感じ、年長になる喜びと自信をもって行動する
内容	○教師や進級児と一緒に行動しながら、必要な生活習慣(あいさつ・身支度・食事・排せつなど)を身につける。① ○新しい生活や新入園児とのふれあいを楽しみ、進級した喜びを味わう。② ○園生活の様々なルールを知り、安全な生活への意識をもつ。③ ○困ったことや、してほしいことなどを、教師に言葉や態度で表現する。③ ○気の合った友だちと一緒に好きなあそびを楽しむ。② ○きれいな草花やさわやかな風など、春の自然の心地よさを感じながらあそぶ。③	○あそびや活動に必要な身支度や片付けなどを自分でしようとする。 ○友だちとふれあい、身近なものを見立ててあそんだり、なりたいたいものになりきったりして一緒にあそぶ。 ○水や砂・泥で十分にあそんだり、プールで思い切りあそんだりして、様々な感触を楽しみ、解放感を味わう。 ○自分の思いを表現し、相手の思いに気づく。 ○ボディペイントのえのぐを使い、色や感触を楽しみ、思いきりえのぐあそびを行う解放感を味わう	○水や砂・泥で十分にあそんだり、プールで思い切りあそんだりして、様々な感触を楽しみ、解放感を味わう。 ○生活やあそびを通して生活リズムを整え、安心して過ごす。 ○友だちと一緒に簡単な決まりやルールを守って、あそびを楽しむ。 ○いろいろな材料を使って、あそびに必要な物を作り、工夫してあそぶ。	○音楽に合わせて体を動かしたり、友だちと一緒に歌ったり楽器を合わせたりしながら、表現する楽しさを味わう。 ○体を動かしてあそぶ心地よさを味わいながら、いろいろな運動あそびに興味をもち、楽しんで取り組む。 ○園内外の自然物を集めて観察したり、あそびのなかで使う。 ○園外保育(江波山気象館)を通して、自然の力や現象に関心をもつ ○健康に関心をもち、うがい・手洗いや身の回りのことを進んで行う	○年長児に感謝の気持ちを込めて、卒園式や修了式の準備を行う。 ○友だちと互いに思いを伝え合ってあそぶことを楽しむ。 ○友だちと考えを出し合い、協力してあそびに必要な物を作ってあそぶ。 ○冬から早春への微妙な変化を五感で感じ取り、教師や周りの友だちと伝え合う。
配環境のサポート	◆不安な子には教師が寄り添い、草花や小動物を見ながら会話をするなど、自分の思いを教師に伝えられるようにすることで、安定できるようにする。① ◆生活習慣が身につくよう丁寧にわかり、図や写真などで表示を工夫する。① ◆新しい環境に戸惑いや不安を感じている子には、安心感ももてるよう新入園児の降園後などに、たっぷりとかかわるようにする。② ◆「集まると楽しいことがある」と感じられるように、教師とクラスの友だちとふれあう時間や場を工夫していく。③	◆衛生に十分注意し、うがい・手洗い・衣服の調整の仕方を丁寧に伝える。また、着替えは、繰り返しのなかで身につくようにしていく。 ◆水や砂・泥などの感触を十分に味わい、解放感を楽しめるよう、様々な素材や道具を準備し、教師も一緒にあそびながら楽しさに共感していく。 ◆子どものあそびの様子を見ながら、必要な素材や遊具や場を用意し、友だちと一緒にあそぶ楽しさを感じられるようにする。 ◆言葉の使い方が不十分なことや相手の思いに気づかないことで、ぶつかり合いが増えてくるので、教師が互いの思いを丁寧に伝え、仲立ちをしていく。	◆暑さを考慮し、適度な水分補給と、休憩を十分に取れるように配慮する ◆長い休み明けは、子どもの生活リズムが崩れるので、ひとりひとりと丁寧にわかり、ゆったり過ごせるようにする。また、生活やあそびを通して、教師や友だちとのつながりを感じられるようにする。 ◆友だちとあそびたい気持ちを大切に、じっくりと取り組めるように場や時間を柔軟に設定していく。 ◆ルールが共通のものになるよう、教師が互いの思いを伝えて仲立ちをし、あそびのなかで思いを伝え合うことで友だちとのつながりに気づけるようにする。 ◆作品作りを行っていく中でイメージを膨らませるような材料を用意したり言葉がけを行っていく	◆互いに刺激し合えるグループで活動したり、チームを作ったりしながら、友達関係を広げられるように機会を作っていく。 ◆運動会では子ども同士で一体感を感じながら取り組めるよう配慮する ◆風邪の予防を進んでできるよう、うがい・手洗いをする意味を改めて伝える。 ◆自分の思いを伝えたり友達の思いに気づいたり、互いに共感したりできるよう、場をとらえて援助していく。 ◆雪や氷など、冬ならではの自然事象を保育に生かせるよう、天気予報などの情報を調べ、準備をしておく。また、戸外に出たときは、様々な発見や、疑問を共有できるよう、子どもたちのつぶやきを聞き逃さないようにしていく。	◆全身で表現する楽しさや、歌や楽器を合わせる心地よさを感じられるように、様々な発表の機会をとらえ、自信や満足感を味わえるようにしていく。 ◆ひとりひとりが進級の喜びを感じ、自信をもって生活できるように、身の回りのことなどを見直し、個々に応じた援助をしていく。 ◆これまでの経験を基にして、自分たちで生活やあそびを進めていくとする姿を大切にし、必要なものを用意したり、材料を提示したりして援助する。 ◆年長児へのあこがれの気持ちを大切にし、様々な行事の準備を通して、自信や満足感が味わえるようにしていく。
の家庭連携	・入園・進級時は保護者も戸惑うことがあるので、送迎時などに園生活の様子などを具体的に伝え、安心感をもてるようにしていく。 ・登降園時などに、子どもの様子を伝え安心できるようにする。保護者と信頼関係が築けるように、また、保護者と教師が親しく話をする姿を子どもに見せることで教師に親しみがもてるようにする。	・保育参観や行事への参加を通して子どもたちの成長を知らせ、保育や園への理解が深まるようにし、保護者との信頼関係を築いていく。 ・「友だちとしたいのすれ違いから起こるトラブルも増えてくるので、子どもの思いやその経験から育つ部分があることを伝えながら、共に成長を見守っていく」	・行事のねらいや子どもたちの取り組みの姿を伝え、子どもが取り組む過程を温かく見守っていけるようにする。 ・身体の清潔や、着脱しやすい衣服の準備などに配慮しながら、夏の健康に気を付ける。	・作品展の作品作りを通して、子どもが工夫した点や協力し合った姿を伝え、子どもの成長を認める機会となるようにする。 ・個人懇談では園からお願いだけでなく、保護者の思いも聞けるような雰囲気作りに努める。	・グループ懇談では、1年間の成長を伝え、共感していくと共に、次年度へつなげるようにする。また、協力していただいたことへ感謝の気持ちを伝えていく。
行事	4月: 始業式、入園式、新入園児給食試食会 保育参観・総会、春の遠足	5月: 内科健診、体力測定、新入園児給食試食会、園外保育(比治山) 6月: 虫歯予防のお話会、家族参観、英語参観、体操参観、貝拾い、翠町中学校職場体験、ボディペイント、防災訓練、食育(とうもろこしの皮むき)	7月: ファミリープール、七夕まつり、カレーパーティー、終業式 8月: 夏期預かり保育 9月: 始業式、歯科検診、作品展	10月: 園外保育(安佐動物公園)、保育参観 11月: 運動会予行、運動会、交流保育、防災訓練、内科健診 12月: もちつき、個人懇談、出前シアター、終業式、冬期預かり保育	1月: 始業式、おゆうぎ会衣装合わせ 2月: 豆まき、おゆうぎ会予行、おゆうぎ会、 3月: 鑑賞会、保育懇談会、卒園式、修了式